

宗像市支払明細システム利用規約

発行:令和7年3月1日

この利用規約(以下、「本規約」といいます。)は、宗像市(以下、「市」といいます。)がウェブサイト上で提供する宗像市支払明細システムサービス(以下、「本サービス」といいます。)の利用条件を定めるものです。登録利用者の皆さま(以下、「ユーザー」といいます。)には、本規約に従って、本サービスをご利用いただきます。

また、サービスのご利用をもって本規約の内容を承諾いただいたものとみなします。

第1条(適用)

1. 本規約は、ユーザーと市との間の本サービスの利用に関わる一切の関係に適用されるものとします。
2. 市は本サービスに関し、本規約のほか、ご利用にあたってのルール等、各種の定め(以下、「個別規定」といいます。)をすることがあります。これら個別規定はその名称のいかんに関わらず、本規約の一部を構成するものとします。
3. 本規約の規定が前項の個別規定の規定と矛盾する場合には、個別規定において特段の定めなき限り、個別規定の規定が優先されるものとします。

第2条(通知)

1. 市からユーザーへの通知は、個別規定等に特段の定めのない限り、通知内容を市のホームページに掲載する、又はその他市が適当と判断する方法・範囲により行います。
2. 前項に定める通知は、市が当該通知の内容を、市のホームページに掲載した時点から効力を有するものとします。

第3条(利用登録)

1. 本サービスにおいては、登録希望者が本規約に同意の上、市の定める方法によって利用登録を申請し、市がこれを承認することによって、利用登録が完了するものとします。
2. 市は、利用登録の申請者に以下の事由があると判断した場合、利用登録の申請を承認しないことがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。
 - (1)利用登録の申請に際して虚偽の事項を届け出た場合
 - (2)本規約に違反したことがある者からの申請である場合
 - (3)市からの連絡に対し、一定期間返答がない場合
 - (4)その他、市が利用登録を相当でないと判断した場合
3. ユーザーは、本サービス利用の利用登録情報(メールアドレス)に変更があった場合は、市の定める方法により通知するものとします。なお、万一ユーザーが当該通知を怠ったことにより、通知の不

着又は不正利用を事由として何らかの損害を被った場合も、市は一切の責任を負いません。

第4条(ユーザーID 及びパスワードの管理)

1. ユーザーは、自己の責任において、本サービスのユーザーID 及びパスワードを適切に管理するものとします。
2. ユーザーは、いかなる場合にも、ユーザーID 及びパスワードを第三者に譲渡もしくは貸与し、又は第三者と共用することはできません。
3. 市は、ユーザーID とパスワードの組み合わせが登録情報と一致してログインされた場合には、そのユーザーID を登録しているユーザー自身による利用とみなします。
4. ユーザーは、不正ログインを未然に防ぐため、市の定める方法により、適宜ユーザーID 又はパスワードの変更を行うこととします。
5. ユーザーID 及びパスワードが第三者によって利用されたことによって生じた損害は、市に故意又は重大な過失がある場合を除き、市は一切の責任を負わないものとします。

第5条(支払明細)

1. ユーザーは、アカウント作成手続きの完了をもって支払明細の閲覧ができるものとします。
2. 支払明細は、データ伝送サービス(市が、インターネットを通じて、総合振込による振込処理を行ったものであり、金融機関所定の振込依頼書又は専用の納付書等による振込及び擬制相手方を債権者として処理した振込を除く。)により処理された振込内容が閲覧できるものとします。
3. 直近の支払明細は、当該振込日の前営業日から4週間後の振込日の3営業日前まで閲覧できるものとします。
4. ユーザーは、何らかの事情により振込日に振込処理ができなかった場合、支払明細上の振込内容と実際の振込内容に齟齬が生じていることを了承するものとします。なお、このことについて市は、支払明細情報の修正義務を負わないものとします。また、このことに伴って、ユーザーに生じた損害等について、市は一切責任を負わないものとします。
5. 市が必要と判断する場合は、支払明細の閲覧に係る設定を変更することとします。

第6条(利用料金)

本サービスの利用料は無料とします。ただし、本サービスを利用するために必要な通信機器の設備等の費用及び利用時にかかる通信料はユーザーが負担するものとします。

第7条(ユーザーの責任)

1. ユーザーは、本サービスの利用に伴い、自己の責に帰すべき事由で第三者に対して損害を与えた場合、又は第三者からクレーム等の請求がなされた場合は、自己の責任と費用をもって処理、解決するものとします。ユーザーが本サービスの利用に伴い、第三者から損害を被った場合、又は第三者に対してクレーム等の請求を行う場合においても同様とします。

2. ユーザーは、ユーザーがその故意又は過失により市に損害を与えた場合、市に対して、当該損害の賠償を行うものとします。

3. ユーザーが、本サービスを利用するために必要なあらゆる機器、ソフトウェア、ネットワーク(以下、「機器等」と総称する。)は、ユーザーの費用と責任において準備するものとします。なお、市は、本サービスがあらゆる機器等に適合することを保証するものではありません。また、同一環境において永続的に使用できる事を保証するものではありません。

第8条(権利義務の譲渡の禁止)

ユーザーは、利用上の地位又は本規約に基づく権利もしくは義務を、第三者に譲渡、貸与、売買、相続及び担保に供することはできません。

第9条(禁止事項)

1. 市は、本サービスの利用において、以下に定める行為又は当該行為に該当する恐れのある、もしくは助長する行為(以下、「禁止行為」という。)を禁止します。

- (1)本サービスの管理及び運営を故意に妨害し、又は破壊する行為
- (2)本サービスを利用した営業活動その他営利を目的とする行為
- (3)本サービスの内容等、本サービスに含まれる著作権、商標権ほか知的財産権を侵害する行為
- (4)本サービスに関する情報を改ざんする行為
- (5)コンピューター・ウィルスその他の有害なコンピューター・プログラムを含む情報を送信する行為
- (6)市、他のユーザー又は第三者の信用を傷つける、不利益や損害を与える、もしくは嫌がらせや誹謗中傷を目的とする行為
- (7)ユーザー以外の者になりすます、又は不正にアクセスして本サービスを利用する行為
- (8)本人の同意を得ることなく、又は詐欺的な手段により第三者の個人情報を収集する行為
- (9)本サービスに関連して、反社会的勢力に対して直接的あるいは間接的に利益を供与する行為
- (10)犯罪行為に関連する行為
- (11)法令又は公序良俗に反する行為
- (12)その他、市が不適切と判断する行為

2. 市は、ユーザーが前項の禁止事項に該当すると判断した場合には、事前に通知又は催告することなく、当該ユーザーへの本サービスの提供を停止することができるものとします。

第10条(サービス提供の停止等)

1. 市は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、ユーザーに事前の通知又は承諾を要することなく本サービスの提供を停止することができるものとします。

- (1)本サービスにかかるコンピュータシステムの保守点検または更新を行う場合
- (2)地震、落雷、火災、停電、その他天災地変、騒乱、暴動などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合

(3)コンピューター又は通信回線等が事故により停止した場合

(4)その他、市が本サービスの提供が困難と判断した場合

2. 市は、本サービスの提供の停止により、ユーザーが被ったいかなる不利益又は損害についても、一切の責任を負わないものとします。

第11条(サービス内容の変更等)

市は、市の判断により、ユーザーへの通知なく、本サービスの全部又は一部を変更、追加、廃止(以下、「変更等」という。)することができるものとします。ただし、市は、本サービスの全部を廃止する場合には、市が適当と判断する方法により、予告期間をもってユーザーに通知をすることとします。なお、市が、緊急性があると認めた場合には、当該通知を省略することとします。

第12条(利用解約及び利用解除)

1. ユーザーによる利用解約

ユーザーは、市所定の方法で市に通知することにより、いつでも本サービスの利用を解除することができるものとします。

2. 市による利用解除

ユーザーが、本規約の条項及び条件の1つにでも違反した場合、市はユーザーへの催告なく即時に本サービスの利用を解除することができるものとします。

3. 市の免責

本規約に基づく利用解約、利用解除又はその他の理由による終了に伴って、ユーザーに生じた損害等について、市は一切責任を負わないものとします。

第13条(利用規約の変更)

1. 市は、市が必要と判断した場合には、ユーザーの承諾を得ることなく、市が定める方法により、本規約を変更することができるものとします。

2. 本規約を変更した場合、市はホームページ上への掲載等、市が適切と判断する方法で、利用者に通知または公表します。

3. 変更後に本サービスを使用された場合、利用者は当該変更について同意したものとみなします。

第14条(免責事項)

1. 市は、本サービスに事実上または法律上の瑕疵(安全性、信頼性、正確性、完全性、有用性、特定の目的への適合性、セキュリティなどに関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害、品質などを含む。)がないことを明示的にも黙示的にも保証しておりません。

2. 市は、本サービスに欠陥(構造上の問題、不具合等)が存していた場合、これが修正されることを保証するものではありません。

3. 市は、本サービス利用においてユーザーが被った知的財産権その他の権利の侵害等に対してな

んら保証するものではありません。

4. 市は、本サービスに対する予期しない不正アクセス等の行為によってユーザーに損害が生じても、それを補償するものではありません。

5. 市は、本サービスの利用により、利用者の端末、OS、ブラウザ、各種ソフトウェア、その他付属機器に不具合が生じ、又は利用者のデータが消失、毀損等した場合でも、それを補償するものではありません。

6. 市は、第9条(禁止事項)第1項各号、第10条(サービス提供の停止等)第1項各号及び第11条(サービス内容の変更等)の定めにしたがって本サービスの利用を停止又は変更等させた場合、それによって生じた一切の損害に関していかなる責任も負いません。

7. 市は、本サービスにおいて、ユーザーと第三者の間で法令又は公序良俗に反する行為、名誉毀損、侮辱、プライバシー侵害、脅迫、誹謗中傷、いやがらせ等によって生じた一切の損害に関して、いかなる責任も負いません。

8. 市は、本サービスに表示される情報等及びその変更、更新等に関連して、利用者に生じた一切の損害、トラブルに関していかなる責任も負いません。

9. 市は、本サービスの仕様に関するご質問には一切お答えしません。

10. 市は、別途法律上必要がある場合を除き、本サービスにおいて市が取得するユーザーに係る情報の保存義務を負わないものとします。ユーザーは、必要に応じて、自らの費用と責任で自己に係る情報のバックアップを取るものとします。

第15条(個人情報の取扱い)

1. 市は、本サービス遂行のためユーザーから提供を受けた個人情報を、以下の目的のために使用し、第三者に開示又は漏洩しないものとするとともに、関連法令を遵守するものとします。

(1)本サービスの提供のため

(2)本サービスの利用において何らかの事情によりユーザーと連絡を取るため

(3)本サービスの質又は利便性を向上させるため

2. 個人情報の取り扱いについては、市の「プライバシーポリシー」に従い、適切に取り扱うものとします。

第16条(著作権)

本サービスにおいて市が提供するページ等のコンテンツ、画面デザインその他一切の著作物の著作権は、市又は市が定める者に帰属するものとします。

第17条(定めのない事項等)

本規約に定めのない事項又は本規約の解釈に疑義が生じた場合にはユーザーは、市の定めるところに従うものとします。これにより解決しない場合には、市及びユーザーは、信義誠実の原則に従って協議の上速やかに解決を図るものとします。

第18条(法令等の遵守)

ユーザーは、本サービスの利用にあたって、本規約に加え、関連する法律、政令、省令、条例、規則および命令等を遵守するものとします。

第19条(準拠法及び裁判管轄)

本規約は日本法に基づいて解釈されます。また、本サービスに関連して市とユーザー間で紛争が生じた場合、本市の所在地を管轄する地方裁判所を、第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

以上